

令和3年度教育研究活動報告書

氏名	小畑拓也	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	准教授
専門分野	アメリカ文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	欧米文学概論、欧米文学講義、比較文学、文芸創作入門Ⅰ、欧米文学専門演習a、欧米文学専門演習b、タイポグラフィ、編集とデザイン
大学院	日本文学・言語文化総論、米文学特論、比較文学特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）テクノロジーによって揺れる人間観を中心に据えたSF読解	
（2）テクノロジー、メディア、文学の交点	
（3）娯楽性を中心に考える「文学」の境界線	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R3・R2・R1	
R2	〈学会発表〉「アダプテーション、アダプション、アブダクション——パラレルワールドをめぐる物語」 2020年7月6日～15日 オンライン開催 日本英文学会第92回全国大会シンポジア第4部門 「アダプテーションとパラレルワールド」司会・講師：鴨川啓信（京都女子大学）、 講師：小川公代（上智大学）、講師：秦邦生（東京大学）、講師：小畑拓也（尾道市立大学）
R1	〈パネリスト発表〉「『つながり』の物語」 2019年7月28日 ソニックシティ（埼玉県さいたま市大宮区） 第58回日本SF大会 パネルディスカッション「『視覚映像文化とSF』の部屋—他者との接触」 コーディネーター・パネリスト：中垣恒太郎（専修大学）、パネリスト：小畑拓也（尾道市立大学）
H30以前の主な研究業績	
（1）「『ウォルドウ』というメディア——「いま、ここ」にある物語を読む手がかりとしての拡張現実とサイボーグ——」『英米文学の可能性——玉井暉教授退職記念論文集——』（英宝社、2010年3月）747-758頁〈論文〉	
（2）「見えないロボット——ハインラインのポストヒューマンな世界」『S-Fマガジン2011年4月号』（早川書房、2011年2月）217-223頁〈その他〉	
（3）グレゴリー・クレイズ『ユートピアの歴史』（東洋書林、2013年7月 監訳：巽孝之 原著：Gregory Claeys, <i>Searching for Utopia: The History of an Idea</i> [2011]) 本文・コラム・図版キャプション翻訳担当（3-309頁）〈翻訳〉	
（4）『マクルーハンとヴァーチャル世界』（岩波書店、2005年4月）〈翻訳〉	
（5）「タイムマシンとサイボーグ—自己統御幻想とアメリカSF」『尾道大学芸術文化学部紀要3号』（2004年3月）63-72頁〈論文〉	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R1・R2・R3	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
Science Fiction Research Association、大阪大学英文学会、尾道市立大学日本文学会	